

「にいみこどもフェスタ2005」来場者の動向とその評価

—第14回公演アンケート調査の結果より—

片山 啓子*・安達 雅彦・高月 教恵・金山 和彦・逸見 晶子

幼児教育学科

(2005年11月9日受理)

2005年2月、「にいみこどもフェスタ2005」-新見公立短期大学幼児教育学科第14回表現発表会-の開催にあたり、来場者の動向と催しに対する評価を把握し、「にいみこどもフェスタ」の更なる充実・発展を図ることを目的に、中学生以上の来場者を対象にアンケート調査を実施した。

その結果、来場者(回答者)の動向の特徴として、①初めての来場者と2回以上の来場者いわゆる「リピーター」とがほぼ同数であること、②旧新見市と阿哲郡内からの来場者が6割、それ以外の岡山県内あるいは県外からの来場者が4割であること、③子どもを同伴しない来場者が回答者の4割以上であることなどが挙げられる。また、「にいみこどもフェスタ」の内容や印象については、①内容が子どもに適していたかの質問に対して、非常にあるいはだいたい適していたとの回答が9割以上であること、②催し全体の印象に対しては、非常にあるいはまあまあ良かったとの回答が、どちらとも言えないと回答した1名を除いた全員であることなどから、本取組が非常に高い評価を受けていることが実証できた。

(キーワード) 総合表現、表現技術、地域貢献、特色GP

はじめに

新見公立短期大学幼児教育学科では、「にいみこどもフェスタ」と銘打ち、新見市の公立ホール「まなび広場にいみ」と本学との共同開催により、地域の幼児・児童を対象に、歌・踊り・ミュージカル・劇などを舞台上演する表現発表会を催している。このような舞台発表は全国の保育者養成校においても各地で開催されているが、「にいみこどもフェスタ」は、その開催体制や舞台における表現技術が高く評価され、文部科学省による「平成16年度特色ある大学教育支援プログラム(以下、特色GP)」(テーマ5:主として地域・社会との連携の工夫・改善に関するテーマ、取組名称:地域と創る「にいみこどもフェスタ」)として、テーマ5部門に申請113件のうち採択12件、全申請数

534件のうち採択58件の一つとして選定された取組である。

2005年2月で第14回公演を迎えたこの取組は、本学幼児教育学科において保育者養成教育の一環として行なわれている音楽・身体表現・造形表現・言葉による総合表現活動の学習成果を発表し、子どもたちに“楽しい”舞台鑑賞の機会を提供することにより地域貢献の一助となることを目的として取り組んできた催しである。この催しに対する評価に関しては、発表終了後に直接寄せられる来場者の声、後日寄せられる電話や郵便物の内容、地元報道各社による記事や放送の内容、そして、特色GPの採択などを通して、概ね当初の目的は達成され、その舞台表現技術に対する高い評価を得ていることは実感しており、また、幼児・児童を中心とした来場者に舞台鑑賞に集中し

*連絡先:片山啓子 幼児教育学科 新見公立短期大学 718-8585 新見市西方1263-2

てもらいたいとの趣旨からも、1992年2月、本学学生会館において第1回表現発表会を始めて以来、敢えてアンケート調査などによる評価を求めることは行なわなかった。

しかし、幼児・児童を同行していない来場者（高齢者をはじめとする一般成人、保育・教育関係者、福祉施設利用者及び職員、他養成機関学生及び教員、保育者志望の中・高校生、本学卒業生及び在学生保護者、舞台関係者等々）も年々増加し、午前午後の2回公演で1300名を数える入場者を誇る催しとなるに至り、加えて、特色GP採択に伴うこれまで以上の社会的責任の重さを鑑み、今後の「にいみこどもフェスタ」の更なる充実・発展に資することを目的に、第14回公演において中学生以上の来場者を対象に、記入方式により、その動向や催しに対する評価について、初めてのアンケート調査を実施した。

1. 調査方法

調査は以下の計画により、質問紙調査法を用いて行なった。

1. 調査対象

新見市公立ホール「まなび広場にいみ」で開催した「にいみこどもフェスタ2005」-新見公立短期大学幼児教育学科第14回表現発表会-の来場者（中学生以上）

2. 調査期日・方法

2005年2月26日（土）

午前・午後2回公演開場時、受付でアンケート用紙を配布し、終演後、回収した。

3. 回収数

185（午前103、午後82） 回収率は不明。

4. 調査内容

質問項目は、来場回数・居住地域・回答者の年齢・同伴幼児の年齢・上演内容の適否・催し全体の印象・自由記述、以上の7項目である。

II. 結果と考察

「にいみこどもフェスタ2005」の来場者概数は、午前・午後2回公演で計1300名であるが、年代別

来場者数とその内訳は把握していないため、本調査はアンケート用紙を中学生以上の来場者ほぼ全員に配付し記入を依頼したが、その配付数や回収率は不明である。したがって、この調査結果は回答者185名のみに関する回答人数とその割合を提示し、その結果から推測される来場者の動向と催しに対する評価について考察したものである。

1. 来場回数について

「こどもフェスタをご覧になったのは何回目ですか」〈図1〉

初めての来場者と2～5回目以上を合計した来場者とがほぼ同数であることから、「こどもフェスタはリピーターが多い」との観測を裏付ける結果と言えよう。また、2～4回目で回数が徐々に減少しているのは、同伴する幼児の年齢が年々高くなるのが原因ではないかと推測される。ただし、5回目以上の来場者は17名で9%以上あり、1割近くを占めているのは心強い。この回答数に含まれているかどうかは不明であるが、実際に第3～14回公演に欠かさず来場している熱心な支援者も数名いることを知っており、主催者としては非常に励まされ支えられているというのが実感である。

2. 居住地域について

「お住まいの地域は」〈図2〉

合併以前の調査であるため、図中の新見市及び4町は、それぞれ旧新見市と旧阿哲郡4町とを指す。予測通り、旧新見市からの来場者が最も多く4割以上を占めている。かねてより旧阿哲郡4町の関係者からは、「遠い」「親がついて行けない、送っていけない」「交通の便が悪い」等の声が寄せられており、4町とも3～5%という結果は、その意見や感想を裏付けていると言えよう。これらの声を受け、既に特色GP採択に伴う新規事業として、2005年4月、哲西町「きらめき広場でっせい」多目的ホールにおいて、第1回移動公演「こどもフェスタ2005inてっせい」を実現させた。当初の目的である、地域の一人でも多くの子どもたちに“楽しい”舞台鑑賞の機会を提供することを目指して、2006年4月には大佐町において第2回移動公演を開催し、順次、哲多町・神郷町でも実現させる予定である。

また、当地域以外の岡山県内や県外からの来場者も多く、回答者のうち合せて73名39%を占めており、これも「にいみこどもフェスタ」の大きな特徴と言えよう。H16年度特色GP採択の影響もあってか、広いエリアで認知された催しとなっていることが実感できる。

3. 回答者の年齢について

「あなたの年齢は」〈図3〉

「にいみこどもフェスタ」は、幼児・児童を対象とした催しであるが、来場者の年齢や来場の目的は幅広いことが窺える。成人の来場者として、子や孫の同伴者としての年齢層である19～60歳以上が158名で回答者の85%を占め、最も多いのは言うまでもないが、次の質問項目4から推計して、その中で幼児を同伴している来場者は86名54%と半数余りにすぎない。幼児を同伴していない成人回答者は、保育・教育現場の教職員、卒業生、在学生の親など、いわゆる本学関係者が多いと思われるが、高齢者や一般成人なども見受けられる。懐かしい童謡・童話を楽しんだり、いわゆる観劇を目的とした来場者などで、特に、来場目的について質問したわけではないが、鑑賞の様子や寄せられる感想などから推測することができる。保育・幼児教育や本学・本学科に関心があると思われる中学生・高校生・大学生の回答者も21名11%あり、来場者の年齢幅は0歳～80歳代までと非常に広いことがわかる。

4. 同伴幼児の年齢について

「同伴されたお子さんの年齢は（お子さんを同伴された方のみ）」〈図4〉

回答者の同伴した幼児数は、0歳～7歳以上までで計133名、各年齢毎の割合に大きな偏りはなく、この催しが対象とする主な年齢層の幼児・児童が来場しているものと思われる。なお、前の質問項目3から推計すると、成人回答者86名が133名の幼児を同伴していることがわかる。

5. 上演内容の適否について

「内容はお子さんの年齢に適していましたか（お子さんを同伴された方のみ）」〈図5〉

この質問に対する回答者80名のうち、「非常に適していた」が34名43%、「だいたい適していた」が39名49%である。合すると「適していた」とする回答者は91%となり、幼児・児童を対象とした舞台発表の上演内容として満足度は高いことがわかる。ただし、「まったく適していない」は皆無であったとは言え、「どちらとも言えない」「適していない」が7名9%あり、質問項目7の自由記述から推測して、多少、難しい言い回しや進行内容があったことは否めないところである。毎回、子ども向けの上演内容になっているかどうかについては、各作品の制作段階から入念にチェックしているつもりではあるが、これからも検討し続けなければならない課題である。

6. 催し全体の印象について

「今回のこどもフェスタ全体の印象は」〈図6〉

この質問に対する回答者179名のうち、「非常によい」が147名82%、「まあまあよかった」が31名17%である。合すると「よい」とする回答者は99%となり、催し全体の印象として、非常に高い評価を得ていることがわかる。この高い評価を維持し続けるために、今後さらに努力を重ねたい。

7. 自由記述について

「お気づきの点がありましたらお書きください」〈表1〉

記述された感想や気付きについて、表1に挙げた。「感動した」「続けてほしい」などの内容と共に、上演内容、進行方法、セリフの聞き取りにくさなどに関しての記述もあり、さらに充実した催しにするための課題としたい。

謝辞

「にいみこどもフェスタ」は、地域の方々の温かい励ましや行政からの多大な支援により、今日のように広く認知され高い評価を得られる催しとなりましたことを深く感謝いたします。これからも“地域と創る「にいみこどもフェスタ」”として、学生・教職員共々、努力を続けてまいりますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

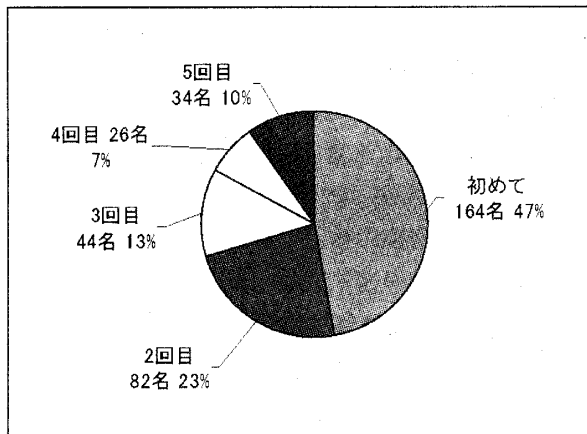


図1 子どもフェスタをご覧になったのは何回目ですか

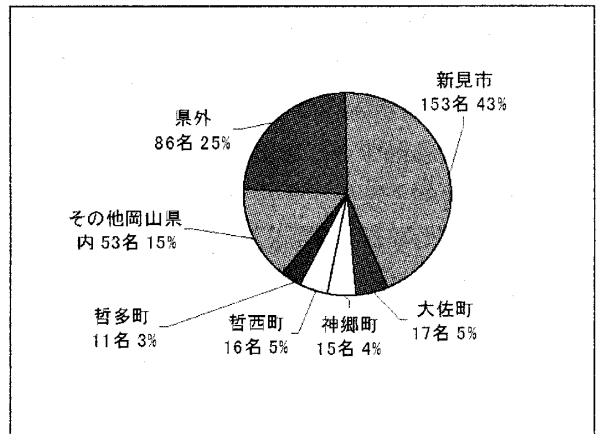


図2 お住まいの地域は

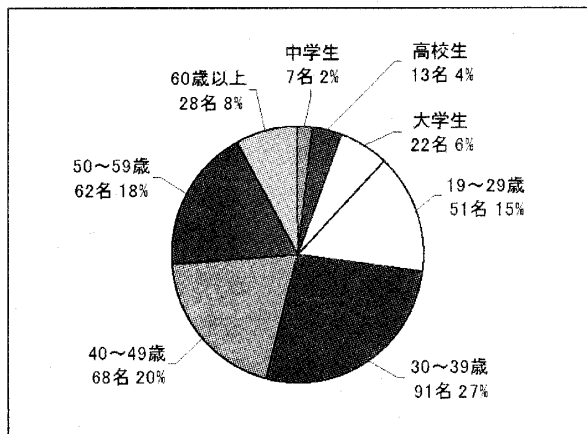


図3 あなたの年齢は

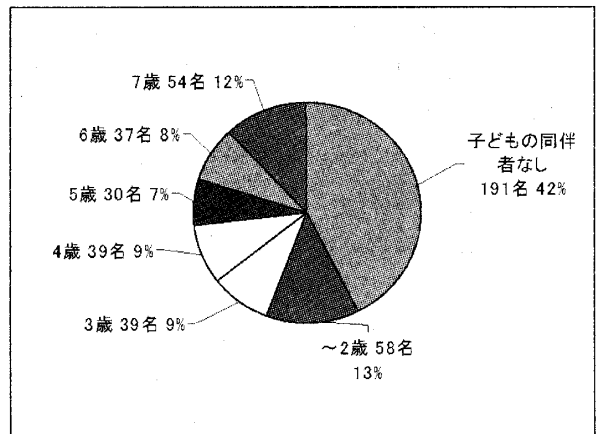


図4 同伴されたお子さんの年齢は

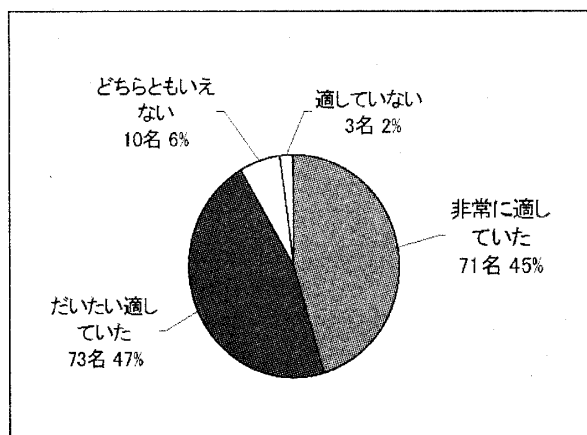


図5 内容はお子さんの年齢に適していましたか

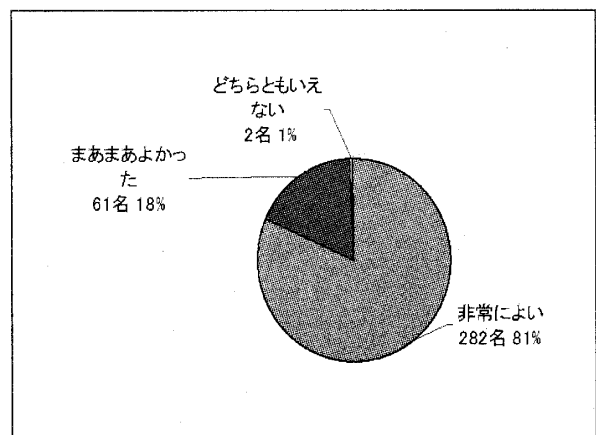


図6 今回の子どもフェスタ全体の印象は

表1 自由記述項目「お気づきの点がありましたらお書きください」

1	みなさんとても良かったです。お疲れ様でした。
2	ぜひまたきたいです。東城の子育てサークルで広めてさそって来ます。
3	発声、おどり、音楽、照明とても素晴らしいものでした。感動致しました。
4	背景のアニメーションが入ることでとても雰囲気が出ていた。細部までゆき届いて子どもたちもとても楽しんでいました。
5	初めて観させて頂きましたが、歌、伴奏、踊り、演技、構成etcどれをとっても大変素晴らしく本当に勉強になりました。受付の学生さんもすごく感じがよく温かく対応しておられてその様なフェスタ全体が非常に雰囲気がよさすぎるといっていいです。
6	みんなとってもステキだった。どれもおもしろかった。
7	これからずっとこの素晴らしいこどもフェスタを続けて下さい。応援しています。とてもよかったです。
8	とても素晴らしいステージでした。練習が大変だったことでしょうね。また会場を担当されている方も感じが良かったです。
9	お姉さんがかわいかった。お兄さんがかっこよかった。
10	子どもが退屈しないように観るものと一緒にするのが交互にあった点がよかった。また是非お願いします。
11	衣装や踊りや歌などよく練習と準備されてるなあと感じました。1歳の娘も見入っていました。とても良かったです。
12	歌やダンスや楽しい要素がいっぱいでとても楽しく見させていただきました。
13	学生さん達の歌声のきれいさに驚きました。動きもとてもきれいで活発でこちらも一緒に踊りたくなりました。背景や大道具小道具も本物に負けないでできずばらしかったです。
14	小さい子ども退屈せずに見ていました。十二支や西遊記は楽しく見ることができました。ゴミはセルフも早くて内容がよくわかりませんでした。全体的にマイクの音量が大き過ぎだと思います。
15	全体的に学生さん達の元気がよくて最後まで楽しく見させて頂きました。卒業生としてなつかしかったです。男子学生もいて・・・でもあのエプロンはいかがなものかと思いました。
16	とても楽しかったです。また来年も来ます。
17	良かった。また来たいと思えるげきだった。
18	もっと一緒に遊んだりできるものがあればよかったかな。とても良く練習されていてまとまりがありました。
19	非常に良いです。感激しました。日頃の努力が体全体の表現力として発揮されていたと思います。幕間の手遊びも短い時間の中で表情よくフロアの雰囲気をつかみながらすすめられており感動しました。
20	皆さんリズムに乗り笑顔も非常にすばらしく大変よかった。これからもこの様な企画をどんどん実施してほしいですネ
21	言葉がわかりづらい所がありました。子供には難しい言葉はゆっくりしゃべったほうが良いとおもいますが。
22	たのしかったです。
23	大変楽しかったです。
24	学生諸君がいきいきと輝いてました。次回も楽しみにしています。
25	とても良かった大人でも楽しめました。全て手作りという所が魅力だと思います。少し声が細い所もありましたが声の大きさは人それぞれなので仕方ありませんね。でも一生懸命で見る人を楽しませてくれたとおもいます。これからもたくさんの子どもの喜ばせてください。
26	最後にみんなで歌を歌えば良いと思う
27	学生達の熱意が子ども達に伝わった時が一番印象的でした。会場の子も達とのかわりかもう少しあれば子どもの集中がもっと高まったのではないかと思います。全体として暖かいムードでとてもよかったとおもいます。
28	時間が短かった様に感じた。
29	とても感動しました。客席の子どもたちも目を輝かせたり手拍子をしたりいきいきしていました。学生が一生懸命練習し準備したのが目に見えるようすばらしかったです。自分も小さいころにもどって見たかったとおもいます。
30	楽しく見せていただきました。
31	楽しませて頂きました。ありがとうございます。来年も楽しみにしています。
32	単純に良かった。もっとたくさんの人に見てもらいたい。新見にも素晴らしいものがあるのが実感できた。

33	子どもも私もずっと楽しめました。これからも頑張ってつづけて下さい。来年も期待しています。
34	練習ずいぶん大変だったと思います。ありがとうございます。
35	知っているうたもあり子供はとても大喜びでした。明るい色使いの衣装も目を引きました。毎年このようなすてきなフェスタ開催されることを心より願っております。ありがとうございました。
36	とてもすばらしかったです。おもしろくステキでした。
37	とても楽しませていただきました。ありがとうございました。
38	2歳の子どもには少し内容は難しかったけど音響、衣装などで楽しんでた。
39	学生の挨拶がこちよくあー来て良かったと入ってすぐ感じました。懐かしい大道具、小道具衣装があり見ている楽しかったです。音も照明もきれいで何とんでも学生の声がかっこ良かったです。
40	昨年はコワイと言っていた子どもでしたが喜んで歌ったり見たりできました。これからも子どもの心に残るものをお願いします。
41	毎年大変だと思いますが楽しみにしています。がんばってください。
42	楽しませて頂きました。
43	昨年より格段よかったです。楽しませて頂きありがとうございます。今後共期待します。
44	一つ一つの時間も丁度良くとても楽しかったです。昨年も素晴らしかったのですが今年はまたさらに向上していて感動しました。生徒一人ひとりとても生き生きとしていたと思います。
45	一生懸命な姿がよかったです。
46	とても楽しかったです。下の子は手をたたきながら嬉しそうにみていました。これからも頑張ってください。
47	毎年楽しみにしています。幕間に手遊び等の工夫がありよかったです。待つ時間がないのは小さい子どもがいるので非常に助かります。家でこどもフェスタごっこをしますね。
48	エプロンの名前が見にくかった。
49	学生のみなさんのがんばりに毎年感動しています。
50	例年に比べ手遊びが少なかった気がしましたが色々な楽器を使いとても楽しかった。毎年楽しみにしています。
51	アイデアがいっぱいで楽しかったです。これからも頑張ってください。
52	皆さん堂々と発表されていてとてもよかったです。子ども達にとってもこのような発表の場に参加し体験できることはよい事なのでぜひ続けて下さい。
53	舞台と客席との距離を感じさせない素敵な舞台でした。感動しました。ありがとう
54	毎年卒業以来楽しく拝見させていただいております。今年も学生の皆さんのすばらしい演技に感心してしまいました。
55	パワーアップしていてよかったです。
56	毎年楽しみです。
57	怖いシーンが少なかったので子どもが泣かずにすみました。
58	年々素晴らしいです。文部科学省の受賞にあうすばらしいものです。指導者と学生の皆さんの心一つになっていて感動しました。
59	とてもいろいろなアイデアを考えすばらしかったです。時間の無い中良くされているなと思いました。今後の期待がたのしみです。ただチアダンスは子供むけではなく大人むけであった。
60	手遊びの後の帰り方がよかったです。
61	ゴミがこけたのがおもしろかった。掃除のおばちゃんのほうきの振り方がおもしろかった。
62	どういうカリキュラムで取り組んできたのかなーとおもいました。
63	バリよかったです。私も絶対保育士になりたいと思いました。
64	出演者の皆さん会場スタッフの皆さん一生懸命で、皆さん笑顔でとても素敵でした。来年も期待しております。
65	若者から元気がもらえました。一生懸命に取り組んだ成果がよくでていたと思います。みんなの笑顔が素晴らしかった。子供達に夢を伝えられたのでは！
66	見ている元気になれました。良かったです。
67	色々考えていて楽しくみれた。
68	大変良かったです。来年もよろしくお願いします。
69	とても楽しませていただきました。ありがとうございました。
70	歌も踊りもとてもじょうずでした。
71	とても楽しかった。上手でした。ありがとう
72	初めて見せていただきました。お友達に誘われて。とっても楽しくて上手で感動しました。県北で生のステージを見る機会も少なく子供にもとってもいい経験させてやれました。もっと多くの友達にも見せてあげたいです。

「にいみこどもフェスタ2005」来場者の動向とその評価

73	とても楽しく一生懸命さが伝わってきました。また来年も楽しみにしています。ありがとうございました。
74	学生さんが楽しそうで客席で見ても楽しくなりました。また見たいとおもいました。
75	あっという間に終わった感じです。子供たちが十分に楽しんでました。
76	お疲れ様でした。
77	歌声がすごくきれいでした。見習いたい点がたくさんありました。よい勉強になりました。ありがとうございました。
78	初めて観覧させて頂きましたが想像をはるかに超えてすばらしいものでした。非常に驚きました。いろいろな内容がありましたがどれも内容、構成、演技の全てが非常に優れていたとおもいます。皆さん何よりハキハキして子供に見せるのにとてもふさわしい内容でした。4歳の息子もまた見たい、すごいね、と感動していました。
79	今後も頑張ってください。
80	皆が生き生きとしていてよかった。
81	これが短大生の発表と思うと信じられないくらいすばらしいものでした。テレビに出てもおかしくな いくらいだと思いました。
82	よく頑張っておられ感動した。
83	昨年も今年も見せていただきました。とても素晴らしかったです。
84	もう少し子供達の気を引き付ける話し方と動作があつたら良かったと思う。
85	元気いっぱいずっと子供達の目を釘づけにできるステージで楽しかったです。これからも頑張っ てください。また来年もみんなで見にきますね。
86	おもしろかった。
87	おもしろかった。
88	年老いて夫婦で楽しませて頂き元気を頂いています。
89	ぞうとか動物がたくさんできてかわいいしうまかった。すごいとおもった。
90	時間的にも小さい子供には丁度良い長さだった。
91	マイク使用で音声がよかった。
92	楽しかった、面白かったと子供は満足しています。毎回楽しみにしてるけど少人数の動きが多くて 見た目のスケールが小さく感じたような・・・でも素敵でした。
93	生き生きと若さが伝わってきてとてもフレッシュ。声がとてもきれい。ありがとうございました。
94	先生、生徒の皆様ご苦労様でした。とてもすばらしいフェスタありがとう。来年も楽しみにしていま す。
95	とても大変だったでしょう。良かったです。
96	毎回よく考えてあり楽しく見せてもらっています。観客も初めからみると大勢になり浸透してきたよ うに思います。これからも楽しい企画をお願いします
97	また来年もお願いいたします。とても良かった。
98	こどもフェスタを毎回見せて頂いて元気を頂いています。高齢者にも大変嬉しいひとときです。
99	とても楽しめました。私も幼稚園の先生を目指してるのでとても参考になりました。見てよかったで す。
100	衣装がよかった。
101	例年よりも頑張っている気持ちが伝わってきました。来年も心待ちしています。元氣も伝わりました。 た。

The Trend of the Audience and their Evaluation of Niimi Kodomo Festa 2005

Keiko KATAYAMA, Masahiko ADACHI, Norie TAKATSUKI, Kazuhiko KANAYAMA, Akiko HENMI

The Department of Early Childhood Education, Niimi College, 1263-2 Nishigata, Niimi, Okayama 718-8585 Japan

Summary

We conducted questionnaire investigation among the over-13-year-old people who came to see Niimi Kodomo Festa 2005?the 14th Stage Performance of the Department of Early Childhood Education, Niimi College which was held in February 2005 in order to grasp the trend of the audience and improve its contents.

We have found as trends of audience that: 1) There are as many as first-time comers as "repeaters" (people who came more than once). 2) About 60% came from then Niimi City and then Atetsu County, while the other 40% are from other parts of Okayama Prefecture or outside of Okayama Prefecture. 3) More than 40% of the respondents do not come without taking children. To the questions regarding contents of the performances, 1) More than 90% of the people felt that the contents are suitable for children, and 2) All the respondents except one answered that they have a very positive or fairly positive impression on the performances. We can safely say that this activity is highly evaluated.

Key Words: General Performance, Performing Skills, Contribution to the Community, Unique Good Practice